新サービスで勝つ

産ロボ展示場で裾野拡大

トリツ機工

地方事情に対応

トリツ機工（岡山市南区、鳥津実社長、086・263・3111）は、ロボット展示場「瀬戸内ロボットサポートセンタ」を活用し、産業用ロボット利用者の裾野を広げる取り組みを行っている。

安全講習や技術セミナー、インターンシップの受け入れなど地方の事情に応じた活動を行い、将来の導入につなげていく考えだ。

トリツ機工は岡山市南区の本社と岡山県北部の津山市に営業所を構える。同県を中心に造船や自動車、農業機械、建設機械など多様な顧客に工作機械や切削工具、ベアリングなどの産業資材を販売する。社員数は48人、2020年8月期の売上高は32億円を見込む。

17年に本社と道を挟んで向かい側の建物に瀬戸内ロボットサポートセンタを開設した。「複数メーカーの産業用ロボットを展示し、比較できる施設にした」（小谷昭彦常務）という。安川電機やファナック、川崎重工業、三菱電機、不二越、デンソーウェーブ（愛知県阿久比町）、オークラ輸送機（兵庫県加古川市）の7社、計10製品を常設展示する。

中四国地方で初

こうした多数のメーカーの産業用ロボットを一堂に展示する施設は「中四国地方では初」（同）。開設当初から問い合わせが多く、岡山県のほか、四国や中国地方、関西からも見学に訪れる。新型コロナウイルス感染拡大前の19年8月期は合計48社、130人が同施設を利用した。

新型コロナが収束していないが、技術情報の発信は継続する。8月にはリンクウィズ（浜松市東区）とオンラインセミナーを共同開催。同社は産業用ロボットを制御するソフトウエアの開発を手がけ、画像データから3次元形状を認識する技術に強みを持つ。15年設立のベンチャー企業ながらパナソニックとも溶接事業で連携する。

リンクウィズが地方の機械商社と共同でセミナーを開催したのは初めて。今回はオンライン開催にもかかわらず約50人が参加。3次元スキャナーで対象物の形状を認識し、形状に合わせて溶接するといった最新の技術を紹介した。

瀬戸内ロボットサポートセンタは地域の人材育成の拠点としても積極的に活用されてきた。産業用ロボットを安全に操作するための「安全教育講座」を開催。顧客や顧客以外の企業も受け入れ、「産業用ロボットを安全に操作できる人材の育成に努めている」（同）と自信を示す。

7社の産業用ロボットを展示する「瀬戸内ロボットサポートセンタ」

体制を構築

トリツ機工の社員2人が安全教育の講師資格を取得し、1回の講座の受講生を最大6人に限定して開く。東京などで受講するのに比べ交通費や移動時間が節約できると好評だ。また、インターンシップとして受け入れた専門学校の生徒も同講座を受講できる。

産業用ロボットの導入は製造現場ごとに一品一様の対応が求められる。瀬戸内ロボットサポートセンタは9月に1人増員し、4人体制とした。今後は会社全体で情報共有できる体制を構築し、多くの企業の省力化支援をサポートしていく方針だ。

（岡山支局長・大櫛茂成）

安全講習・技術セミナーなど　企業の省力化支援

リンクウィズとオンラインで開催した技術セミナー

新分野に売って出る

塚本

塚本（千葉市中央区、塚本恭夫社長、043・242・8221）は、今春から燃料備蓄タンクの製造・販売事業に参入した。1922年（大11）創業で石油の卸販売と小口配送を手がけているが、2011年に発生した東日本大震災の直後に「油を分けてほしい」と病院や老人ホームの職員から頼まれたことが、製造業に進出するきっかけとなった。

地震や台風などの災害時に非常用発電機は33時間稼働できる。

燃料備蓄タンクの特徴は転倒による火災を防ぐため、免震装置を搭載したことだ。平面試験では阪神淡路大震災や新潟中越沖地震、東日本大震災を再現した地震波でも転倒しないことを確認した。また、タンク内部殻と外部殻の二重構造にし、真夏の炎天下でも燃料温度の上昇を抑える。さらにオールステンレス製にすることで、さびにくくし、屋上や塩害地域での設置を可能にした。設置面積は他社の従来品と比べ半分で済む。

今後は21年春にも量産タイプを投入する計画だ。材料を見直し、価格を現行品より30%安くする。当面は販売エリアを千葉県と東京都、埼玉県、茨城県に

倒火災 防ぐ

歯科矯正サービスで使われる歯型（左）とマウスピース

万円、2カ月目以降期間は歯の状態によ、3カ月から1年。い料金設定とした。ウスピースを送付すは矯正中に痛くなっ諦める人も出てく会員制交流サイトLINE」を使い、前にアドバイスした応えたりする」（各務Sで利用者に寄り添了までサポートする。

各務社長は医師で、救急救命の現場で誤嚥（ごえん）性肺炎などで亡くなる人を見て、「早期から予防につながる取り組みをしたい」（各務社長）と思い、起業した。歯並びを整えれば、口腔（こうくう）環境をきれいに保てる。誤嚥性肺炎や心臓疾患などのリスクを高める歯周病の予防につながる。

将来は他の矯正法もサービス化する考えで歯科矯正の利用拡大を目指す。（梶原洵子）

「モノづくり」連載企画は曜日替わりです　次回（月曜日）は『NEXT STAGE』

31期決算公告

東京都港区芝大門一丁目9番9号
ナルインスツルメンツ株式会社
役 コラーナ・マンディップシング

現在）　（単位：千円）

目	金額
負債	2,728,103
負債	176,571
産合計	2,904,674
負債	1,947,451
引当金	63,352
復引当金	43,792
負債	685,251
序引当金	620,271
責立金	64,980
債合計	2,632,702
資本	271,972
本金	95,000
剰余金	97,350
準備金	23,750
他資本剰余金	73,600
剰余金	79,622
他利益剰余金	79,622
当期純利益）	（149,495）
産合計	271,972
純資産合計	2,904,674

第1期決算公告

令和2年9月18日
東京都中央区日本橋二丁目13番12号
チーターデジタル株式会社
代表取締役　ブレント・モスビー

貸借対照表の要旨
（令和2年3月31日現在）　（単位：千円）

	科目	金額
資産の部	流動資産	3,334,510
	固定資産	68,712
	差入保証金	25,936
	資産合計	3,429,158
負債及び純資産の部	流動負債	1,229,532
	固定負債	0
	負債合計	1,229,532
	株主資本	2,199,626
	資本金	1
	資本剰余金	2,188,497
	資本準備金	2,188,497
	利益剰余金	11,128
	その他利益剰余金	11,128
	（うち当期純利益）	（11,128）
	負債・純資産合計	3,429,158